

会 長	副 会 長	庶 務 理 事	会 計 理 事	事 務 局 長
次 長	課 長	係 長	担 当	受 付
				岡 林



元高医薬第 979 号
令和元年 11 月 25 日

高知県医師会長 様

高知県健康政策部医事薬務課長



医療機関向け事業継続計画（BCP）啓発セミナーの後援
及び広報について（依頼）

日ごろから、本県の災害医療体制の整備にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、県では南海トラフ地震に備えた県内医療機関の災害対応力の向上のため、事業継続計画（BCP）の策定を推進しており、下記のとおり県内医療機関を対象としたBCPの策定を啓発するセミナーを開催する予定です。

つきましては、本事業の実施にあたりご後援いただきますとともに、本セミナーについて貴会会報にて広報いただきますようお願いいたします。

記

- 1 事業名 医療機関向け事業継続計画（BCP）啓発セミナー
- 2 日時 令和 2 年 3 月 14 日（土） 14:00～16:00
- 3 会場 高知県庁 正庁ホール（高知市丸ノ内 1 丁目 2 番 20 号）
- 4 主催団体 高知県、高知市（共催）
- 5 参加見込者 100 名程度
- 6 内容 別添次第のとおり

【 担 当 】

高知県健康政策部医事薬務課（小松、西村）

TEL : 088-823-9667 / FAX : 088-823-9137

E-Mail : 132101@ken.pref.kochi.lg.jp

医療機関向け事業継続計画（BCP）啓発セミナー 次第

日時：令和2年3月14日（土） 14:00～16:00

場所：高知県庁本庁舎 1階 正庁ホール

(1) 開会あいさつ

医事業務課長

(2) 講演「病院におけるBCPの考え方と作り方」

講師（横浜市立市民病院 堀内 義仁 先生）

：医療機関のBCP策定の意義やその内容及び策定方法について講義

(3) 閉会

事業継続計画（BCP） 啓発セミナー

県では、今後30年以内に70～80%の確率で起こると予測されている南海トラフ地震への対策として、医療機関に被災時の被害を最小限に抑えて早期に医療機能を復旧していただくために、事業継続計画（BCP）の策定を推進しています。

この度、BCP策定に関する有識者をお招きし、セミナーを開催することといたしました。BCPをまだ策定されていない医療機関はもちろんのこと、既に策定済みの医療機関につきましても、計画の点検や見直しに役立つ内容となっておりますので、積極的なご参加をお願いいたします。

講師

横浜市立市民病院 皮膚科長
堀内 義仁 先生
(厚生労働省研究・BCP関連研究
分担研究者)

事業継続計画＝BCPって何？なぜ必要？
従来の災害マニュアルと何が違うの？という
基本的なBCPの意義から、BCP策定のため
に踏むべきステップまで、ご自身の研究に基
づきご講演いただきます。

日時・会場

令和2年
3月14日(土)
14:00～16:00(開場13:30)
高知県庁本庁舎1階
正庁ホール
(高知市丸ノ内1丁目2番20号)

※駐車場はありません。お車でお越しの場合は、
周辺駐車場をご利用ください。
できるだけ公共交通機関をご利用ください。

申込方法

申込書(裏面)のFAX送信にてお申し込みください。

申込締切日

令和2年2月28日(金)

問い合わせ先

高知県健康政策部医事薬務課災害医療対策室
TEL 088-823-9667 (担当:小松、西村)

主催：高知県、高知市
後援：高知県医師会



**医療機関 BCP策定啓発セミナー
参加申込書(申込期日 R2.2.28(金))**

送信先：高知県健康政策部 医事薬務課

災害医療対策室 小松・西村

FAX：088-823-9137

出席者氏名	職名	備考

医療機関名	
連絡担当者氏名	
連絡先(tel)	